

テクノフェスタ・新春懇親会・標準化講演会の開催について

ファインセラミックスに関する最新情報の提供、また交流の場としても恒例となりました第 30 回 JFCA テクノフェスタ・新春懇親会・標準化講演会を下記の通り開催致します。参加ご希望の方は、申込用紙にご記入の上、平成 28 年 1 月 15 日(金)までに、事務局宛メールにてお申込みいただきますようお願いいたします。

記

1. 日 時 平成 28 年 1 月 25 日(月) 10:20～ テクノフェスタ・新春懇親会
1 月 26 日(火) 13:30～ 標準化講演会

2. 場 所 メルパルク東京(添付の地図をご参照下さい)
東京都芝公園 2-5-20 TEL:03-3433-7211

3. 内 容 詳細はプログラムをご覧下さい

①テクノフェスターオーラル・ポスターセッションー 1/25 (月) 10:20～14:50

各社の先端技術について、開発担当者と直接情報交換していただく本セッションは、既存の学会や展示会では得られない情報交換の場としてご好評をいただいています。

テクノフェスター講演会ー 1/25 (月) 15:00～16:40

「高性能シンチレータの開発動向」

東北大学 金属材料研究所 教授 吉川 彰 様

「ナノカーボンから一次元セラミックス材料の結晶構造」

名城大学 大学院理工学研究科 教授 飯島 澄男 様

②新春懇親会 1/25 (月) 17:00～18:30

JFCA テクノフェスタ終了後、同会場で新春懇親会を催しますので、引き続きご出席いただきますようご案内申し上げます。

③標準化講演会 1/26 (火) 13:30～17:00

「ISO/TC206(ファインセラミックス)」、「ISO/TC150(外科用インプラント)とバイオセラミックス」の国際標準化の状況について講演会を開催いたします。

4. お申込み・お問合せ先

(一社)日本ファインセラミックス協会 佐藤英樹 E-mail:sato@jfca-net.or.jp

TEL:03-3431-8271 FAX:03-3431-8284

以 上

第 30 回 JFCA テクノフェスタプログラム

- | | | | | |
|-------|--|------|-------------|---------|
| 1. | 開会挨拶 | 牡丹の間 | 10:20～10:30 | |
| 2. | オーラルセッション | 牡丹の間 | 10:30～13:50 | |
| OP-1 | 二酸化バナジウム化合物 定温度保持材料(蓄熱蓄冷材)Smartec®HS
(株)高純度化学研究所 ファインマテリアル部 | | 10:30～10:40 | 柴田 稔也 殿 |
| OP-2 | 紙製容器でできた大容量非常用マグネシウム空気電池の開発と背景
古河電池(株) 経営戦略企画室 | | 10:40～10:50 | 熊谷 枝折 殿 |
| OP-3 | レアアースフリー銀含有ゼオライト蛍光体「ガイアフオン®」
レンゴー(株) 中央研究所 新素材研究グループ | | 10:50～11:00 | 杉山 公寿 殿 |
| OP-4 | 半導体製造装置用高比剛性セラミックス部材の開発
TOTO(株) 総合研究所 素材研究部 | | 11:00～11:10 | 安藤 正美 殿 |
| OP-5 | 熱電発電を利用した WSN 端末の実例
(株)村田製作所 先端技術研究開発センタ | | 11:10～11:20 | 中村 孝則 殿 |
| OP-6 | エレクトレット振動発電モジュールの開発
オムロン(株) 事業開発本部 マイクロデバイス事業推進部 技術開発部 | | 11:20～11:30 | 積 知範 殿 |
| OP-7 | チャバサイト型のゼオライト分離膜による CO ₂ 分離技術の開発
三菱化学(株) RD 戦略室 | | 11:30～11:40 | 上野 信彦 殿 |
| OP-8 | 機械加工性に優れた高強度・高靱性 CMC とその応用
(株)湘南先端材料研究所 | | 11:40～11:50 | 谷本 敏夫 殿 |
| OP-9 | 高放熱窒化ケイ素基板の開発
日本ファインセラミックス(株) 経営企画部 | | 11:50～12:00 | 梁川 昌紀 殿 |
| OP-10 | 3次元網目構造を持つ SiC 製セラミックス
NGK アドレック(株) | | 12:00～12:10 | 山川 治 殿 |
| OP-11 | 熱伝導式水素漏れ検知センサの開発
日本特殊陶業(株) 新規事業推進本部 新事業戦略部 | | 12:10～12:20 | 渡辺 昌哉 殿 |
| OP-12 | 複雑形状に対応可能な放熱特性に優れたアルミナセラミックス「N-9H I」
西村陶業(株) 開発技術部 | | 12:20～12:30 | 中田 光城 殿 |
| | 昼食 | | 12:30～13:20 | |
| OP-13 | 親水撥油機能を有する有機フッ素化合物を活用した油水分離・防油技術
三菱マテリアル電子化成(株) | | 13:20～13:30 | 今井 浩之 殿 |
| OP-14 | 厳しい環境下で使用可能な高耐久性ジルコニアの開発
東ソー(株) 無機材料研究所 | | 13:30～13:40 | 松井 光二 殿 |
| OP-15 | 抗菌効果をもつセラミックス製保存容器の開発
(有) 東彼セラミックス | | 13:40～13:50 | 阿部 久雄 殿 |

平成 28 年標準化講演会プログラム

(講演テーマは予定です)

1. 日時：平成 28 年 1 月 26 日 (火) 13:30~17:00

2. 場所：メルパルク東京 牡丹の間

3. ISO/TC206 (ファインセラミックス) での標準化の状況 13:30~15:00

(1) ISO/TC206 (ファインセラミックス) の国際標準化の状況

(独) 産業技術総合研究所 阪口 修司様

(2) セラミックス材料の標準化

固体酸化物形燃料電池セル用セラミックス薄板の室温スモールパンチ試験方法 (TCNP1507)

固体酸化物形燃料電池セル用セラミックス薄板の高温スモールパンチ試験方法 (TCNP1508)

固体酸化物形燃料電池用多孔質セラミックスのガス透過率試験方法 (TCNP1509)

電気通信大学 松村 隆様

(3) 光触媒の標準化

光触媒国際標準化の進捗状況と海外の動き

(独) 産業技術総合研究所 竹内 浩士様

(4) ISO/TC229 (ナノテクノロジー) の国際標準化の状況

(独) 産業技術総合研究所 竹歳 尚之様

4. ISO/TC150 (外科用インプラント) とバイオセラミックスの国際標準化の状況 15:30~17:00

(1) 医療機器産業政策について

経済産業省 医療・福祉機器産業室 土屋 博史様

(2) 医療機器に関連した国際標準化状況について：ISO/TC150 (外科用インプラント) を中心に

国立医薬品食品衛生研究所 中岡 竜介様

(3) ISO/TC150 (外科用インプラント) SC2/SC6 の国際標準化の状況

(一社) 日本医療機器テクノロジー協会 迫田 亨様

(4) ISO/TC276 (バイオテクノロジー) の国際標準化の状況

(一社) 再生医療イノベーションフォーラム 日置 達男様

以上